

2022年4月6日

Press Release

アカマイ・テクノロジーズ合同会社

株式会社アイム、アカマイのゼロトラスト型セキュリティソリューションにより セキュアなコールセンター業務のテレワークを実現 FIDO2 による先進的で強固かつシンプルな多要素認証も導入

[アカマイ・テクノロジーズ合同会社](#)（本社：東京都中央区、職務執行者社長：日隈 寛和、以下「アカマイ」）は、[株式会社アイム](#)（本社：香川県高松市、代表取締役社長：石塚 政光、以下「アイム」）がアカマイのクラウド型の ID 認識型プロキシソリューション「Enterprise Application Access (EAA)」、エッジプラットフォームから提供される多要素認証サービス「Akamai MFA」、およびセキュア Web ゲートウェイソリューション「Enterprise Threat Protector (ETP)」を採用したことで、セキュリティを強化し、コールセンター業務のテレワーク環境を実現したことを発表しました。

コメ発酵由来の有効成分を使ったスキンケア「ライスフォース」で知られるアイムは、インターネット販売を行う企業として、先進的な ICT を使いこなすと同時に、場所にとらわれない働き方ができる環境づくりを積極的に進めています。香川県と東京都に拠点を設けており、社員が行き来することが多いことや、世界的なスポーツイベント開催などの影響で人の往来が難しくなることなどを見越し、新型コロナウイルスによるパンデミックが発生する前から VPN やリモートデスクトップ環境の整備に取り組んでいました。しかし、リモートワークが拡大するにつれて VPN の接続が不安定になったり、リモートデスクトップでの操作の不具合が起きたりするなど問題が多発していました。セキュリティの面からリモートアクセス時の通信回線をテザリングに限定していたため、場所によっては通信が安定していなかったことが原因だと考えられます。

同社は、これらの課題を抜本的に解決するために、インターネット接続があれば、場所を問わず安全にリモートアクセスが行えるクラウド提供型の ID 認識型プロキシであるアカマイの EAA によるゼロトラスト型のアクセス制御を導入することにしました。ユーザーはインターネット上の EAA にアクセスすると厳密なセキュリティ検査を受けた上で、役割に応じたアクセス権限が与えられます。

● EAA の導入効果

- ▶ 安定的で安全なリモート環境の実現で利便性と生産性が向上
インターネット回線があれば場所を選ばず安全に業務システムへの接続を利用できるようになった。

- 運用負荷の軽減

Active Directory (AD)と連携できるため、リモートアクセス用にユーザーデータベースを別途で管理する必要がなく、運用負荷がほとんどかからない。

また、アカウントの乗っ取りからのデータ漏えいを防ぐため、アイムは Akamai MFA による多要素認証ソリューションも EAA の導入に合わせて導入しました。オンライン認証の技術仕様の開発や普及を推進する「FIDO アライアンス」によれば、一般的に認証パスワードを使い回しているユーザーは多く、情報漏えいの多くの事案でパスワード認証が起因しているとも言われています。Akamai MFA は、EAA が搭載する標準的な多要素認証機能だけではなく、最新の認証技術「FIDO2」に準拠しています。

- **Akamai MFA の導入効果**

- シンプルかつ強固な認証

専用ハードウェアなどを使用する必要がなく、専用のスマートフォン用のアプリを使ってプッシュ通知型の多要素認証が実現できる。

- 短期間で展開可能

セキュリティキーの配布が不要なため、会社のスマートフォンを利用して短期間で社内の大半のユーザーへ多要素認証の展開ができた。

さらにアイムでは出口対策の一環として全社的に Enterprise Threat Protector(ETP)も導入しています。利用対象は、約 140 人の従業員が利用する社内用 PC やテレワークのための持ち出し用 PC に加え、社内の物流センターやコールセンターなどで利用する PC を合わせて約 350 台におよびます。

- **ETP の導入効果**

- 最新・最先端の脅威インテリジェンスの活用

アカマイならではのグローバルな脅威インテリジェンスを活用できる。

- 高度なマルウェア検知能力と情報漏洩を防止する多層の防御機能

ネットビジネスを展開する企業にとって心強い機能として評価する。

アイムの ICT ソリューション部執行役員を務める小野 直樹氏は、「今回、標的型攻撃などの先進的なサイバー攻撃に対して大きな枠組みでのゼロトラスト・セキュリティで対策できるという提案に共感し、導入に至りました。当社では、アカマイの Web パフォーマンスソリューションも以前から利用してきましたが、セキュリティソリューションも、今や当社の業務に不可欠な基盤となっており、一元的に管理・運用できるのは、管理負荷やコストを適正化させるために大きなメリットとなっています」とコメントしています。

アカマイ 社長の日隈寛和は、「先進的な ICT を活用して事業を成長されている株式会社アイム様に EAA、Akamai MFA および ETP を採用いただいたことを大変嬉しく思います。ウェブサイトを通じて事業を展開する企業は、お客様によりよいユーザー体験を提供すると同時に、日々高度化するセキュリティ脅威へ対応することが求められています。インターネットがライフラインとなった今日、アカマイはますます

重要な役割を担うことになるでしょう。アカマイは、人々のオンラインライフの力となり、守ることで、なお一層お客様に貢献してまいります」と語っています。

製品概要

[Enterprise Application Access](#)

[Akamai MFA](#)

[Enterprise Threat Protector](#)

Akamai について :

Akamai はオンラインライフの力となり、守っています。世界中の先進企業が Akamai を選び、安全なデジタル体験を提供することで、毎日、いつでもどこでも、世界中の人々の人生をより豊かにしています。世界で最も信頼されている最大規模の Edge プラットフォームにより、Akamai はアプリ、コード、体験をユーザーに近づけ、脅威を遠ざけます。Akamai のセキュリティ、コンテンツデリバリー、エッジコンピューティングの製品とサービスの詳細については、www.akamai.com と blogs.akamai.com をご覧いただくか、[Twitter](#) と [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

アカマイ・テクノロジーズ合同会社について:

アカマイ・テクノロジーズ合同会社は、1998 年に設立された、アカマイ・テクノロジーズ・インク（本社：米国マサチューセッツ州ケンブリッジ、最高経営責任者：Tom Leighton）が 100%出資する日本法人です。アカマイは、ウェブサイト/モバイルアプリの最適化、快適なユーザー体験、堅牢なセキュリティを実現する各種ソリューションを提供しており、日本国内では約 650 社が当社サービスを利用しています。

※アカマイとアカマイ・ロゴは、アカマイ・テクノロジーズ・インクの商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動するものです